

さいたま緑のトラスト協会 0号地・緑のサポート隊、第4回定例会議事録

令和5（2023）年5月17日 <出席者11人>

一 事務局から

- * 5月12日、2号地ナラ枯れ対策（6本伐倒）。同13日、5号地の保全活動体験にアストラゼネカ・メディセオから23人。同日、12号地では森林総研の専門家を交えてナラ枯れ対策。
- * 10月のさいたま市緑の祭典、実行委員会にトラスト協会としてテント3張り（前回2張り）を申請。
- * 6月に予定があった12号地のミュージックフェスティバル、10号地のアヤメ祭りはともに中止が決定。

一 活動報告

- * 今年度第1回自然塾に関して、7号地で観察・撮影された動植物をパネルで常時展示してあること、希少植物をわかりやすくマーキングすることで草刈りなどの作業に紛れないように工夫していること、伐倒木を大量の薪に加工、他の枝などは積み上げておくしかない、など課題も含め参考になることが多く、楽しく、勉強になった。また、歓迎していただいた皆さんに改めて感謝、などの感想や反省があった。

一 活動予定

- * 第2回自然塾を6月15日（木）、9号地（掘兼・上赤坂の森）で実施。青山松之代表の現地ガイド、二宮講師の自然観察ガイドを予定。詳細は5月中に決定する。

一 クラフト計画

- * 杉玉制作の検討事項の一つ、材料調達について12号地に伐採計画があるので、調達可能か？ 造り酒屋の新酒を象徴するような大きな杉玉は0号地のクラフトにはなじまないの、小さなものを同じ手法で試作してみる。大きなものは4号地向けに一つ作れば良いのではないか、杉以外の素材は？ など走りながら考えていく。

一 次回定例会開催日⇒ 6月7日 （前回5月10日の出席者9人）

一 当日の作業⇒鉛筆ブローチ制作、ネームストラップ材料選別⇒次回はミニ杉玉を加える予定。

以上